

製品名: PTEN マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM84951**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	PTEN
別名	PTEN; MMAC1; TEP1; Phosphatidylinositol 3; 4; 5-trisphosphate 3-phosphatase and dual-specificity protein phosphatase PTEN; Mutated in multiple advanced cancers 1; Phosphatase and tensin homolog
遺伝子 ID	5728.0
SwissProt ID	P60484
免疫原	KLH に結合した合成ペプチド。

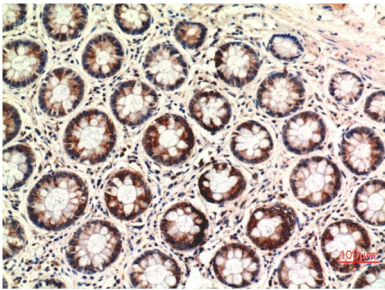
背景

腫瘍抑制因子。二重特異性タンパク質ホスファターゼとして作用し、チロシン、セリン、およびスレオニンリン酸化タンパク質を脱リン酸化します。また、脂質ホスファターゼとしても作用し、ホスファチジルイノシトール 3,4,5-トリスリン酸、ホスファチジルイノシトール 3,4-ジリン酸、ホスファチジルイノシトール 3-リン酸、およびイノシトール 1,3,4,5-テトラキスリン酸からイノシトール環の D3 位のリン酸を除去します。in vitro における基質選択性の順序は、PtdIns(3,4,5)P3 > PtdIns(3,4)P2 > PtdIns3P > Ins(1,3,4,5)P4 です。

研究分野

アポトーシス、PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ



PTEN 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。